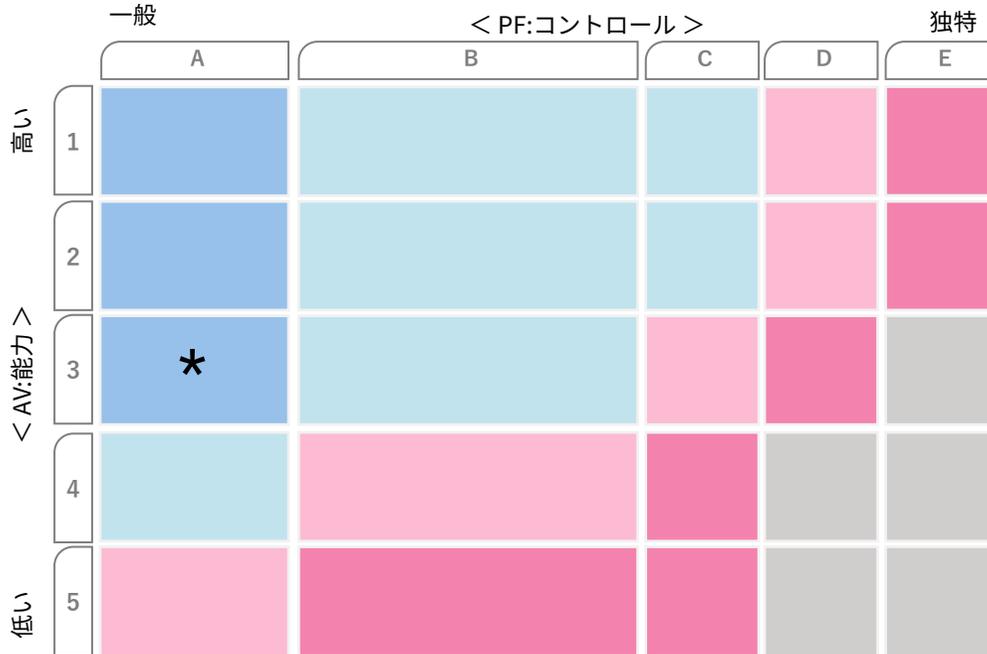


登録番号	登録日	グループ名	受検者番号	受検者名	性別	年齢
22110801	2022/11/08	UK team	03	sample 3	男性	48

■ 基本指標：



基本指標

3-A

AV

52.3

PF

2.8

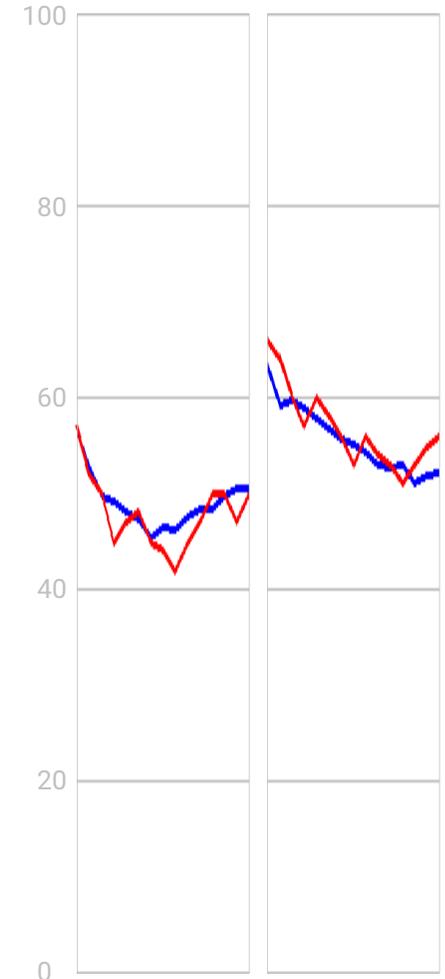
注意したい傾向

なし

基本指標に関するコメント

作業量 (AV) は高く、作業曲線の形 (PF) に際立った特徴は認められない。定型的でノーマルな検査結果といえる。「働きぶり」の面では、いろいろな仕事や状況に幅広く対応することができ、安定した成果を出すことが期待できる。

■ 内田クレペリン曲線：



登録番号	登録日	グループ名	受検者番号	受検者名	性別	年齢
22110801	2022/11/08	UK team	03	sample 3	男性	48

■ 行動や性格にかかわる特性：

各特性の程度

発動性				
不足	やや不足	中程度	やや過度	過度

柔軟性				
不足	やや不足	中程度	やや過度	過度

感受性				
不足	やや不足	中程度	やや過度	過度

耐抗性				
不足	やや不足	中程度	やや過度	過度

回復性				
不足	やや不足	中程度	やや過度	過度

各特性に関するコメント

取りかかりがよい、すなお、気軽、気がきく、同調しやすい、といった特徴があらわれやすい。

自分のペースを崩さない、冷静、ムラが少ない、安定した、気が変わりにくい、といった特徴があらわれやすい。

地道、着実、几帳面、粘り強い、融通に乏しい、といった特徴があらわれやすい。

平均的な傾向を示しているので、耐抗性の特徴についてはほどよく発揮されやすい。

気力が充実した、元気がよい、疲れ知らず、回復が早い、といった特徴があらわれやすい。

■ 注意したい傾向：

!!!:あり !!:ややあり



誤答の多発



突発変化：陥没



突発変化：突出



はげしい動揺



動揺の欠如・平坦



後期とりかかり部分の低位



後期作業量水準の下落



極端な作業量の低位

注意したい傾向に関するコメント

注意したい傾向はとくにない。

登録番号	登録日	グループ名	受検者番号	受検者名	性別	年齢
B2699999	2026/1/15	株式会社日本・精神技術研究所	1	サンプル	男性	30

■ あなたの基本的な傾向（ふたつの表れ方）

クセのないバランス派

ポジティブに表れると・・・

心理的にバランスがとれていて、安定しています。精神的に健康と言ってもいいかもしれません。能力にも不足はなく、さまざまな社会集団において中核的な役割を担えるタイプです。いろいろな経験に対して開放的になることで、さらに可能性を広げていくことができるでしょう。

なにをやるにしても大きく偏ることがなく、器用にこなすことができます。場面や状況に応じて適切な行動をとることができるので、さまざまな環境や集団に無理なく適応できるでしょう。他のタイプの特徴をほどよく兼ね備えたミックスタイプ、と捉えることもできます。

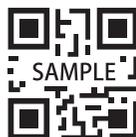
ネガティブに表れると・・・

いろいろなことを卒なくこなして、大失敗することはあまりありませんが、逆に際立って目立つところも少ないかもしれません。とくに問題を起こすわけでもなく、かといって大活躍するわけでもない。平凡で目立たない存在として、集団のなかに埋もれてしまうことがあります。

新しいルールや雰囲気にも馴染みやすい分、その集団の空気に過剰に適応してしまうところがあります。一度馴染んでしまうと、それが当たり前になって、外から見るとおかしなルールや習慣でもやり続けてしまいます。置かれた環境の色に染まりやすい、と言えるでしょう。

こちらの傾向も当てはまるかもしれません。
詳しくは QR コードで確認。

「こだわりの強い専門家」



■ 仕事の選び方ややり方に関するアドバイス

いろいろな仕事に対応できるので、たくさんの選択肢から選ぶことができます。ただし、強烈な個性や非凡な才能を求められるような仕事は向いていないかもしれません。組織のなかでは、マネジメント的な管理や調整の仕事から、一般的なプレイヤー仕事まで幅広く対応できるでしょう。職場の雰囲気や人間関係にも、短期間で馴染めるほうです。

初めての仕事でも短い時間で要領をつかみ、無難に処理していくことができるほうです。いろいろな仕事に対応できる分、何かひとつの仕事で専門性を極めるような尖ったところは少ないかもしれません。強い個性が出にくいので、持ち味であるバランスの良さが埋もれてしまい、目立たないポジションに留まってしまうことがあります。

■ チームワークや他者との連携に関するアドバイス

あまり強いクセがないので、多様な人たちと、適度な距離感をもって人間関係を作っていくことができるでしょう。新しい環境やチームにも、無理なく馴染んでいくことができます。適応が良いことの裏返しで、ルールを守らなかつたり、チームの和を乱すような行動をとる人に対して厳しく当たってしまうところがあるかもしれません。

チーム内の人間関係がよく見えるほうで、本音や建前もうまく使い分けながら、関係者の利害を調整することができるでしょう。チームをマネジメントするうえで大切なスキルですが、やり過ぎると、自分の思惑にそって他人を動かすようなことになりかねません。メンバー一人ひとりの考えや思いを尊重することを忘れないようにしましょう。